

高金利通貨オープン

【愛称：ワールドエイト】

【運用報告書(全体版)】

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（設定日：2008年2月18日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保とともに信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 高金利通貨マザーファンド 世界の高金利通貨建ての債券
当ファンドの運用方法	■高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。 ■投資する債券は、選定した通貨建てのソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）を中心とします。 ■実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 高金利通貨マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■毎月14日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

第32作成期（2023年8月15日から2024年2月14日まで）

第 185 期 / 第 186 期 / 第 187 期
決算日2023年9月14日 決算日2023年10月16日 決算日2023年11月14日

第 188 期 / 第 189 期 / 第 190 期
決算日2023年12月14日 決算日2024年1月15日 決算日2024年2月14日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保とともに信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 配 込 期 騰 落 中 率			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額 総
		円	円	%		
161期 (2021年9月14日)	3,956	15		2.1	93.7	2,618
162期 (2021年10月14日)	3,926	15	△	0.4	94.3	2,581
163期 (2021年11月15日)	3,878	15	△	0.8	93.9	2,524
164期 (2021年12月14日)	3,637	15	△	5.8	93.9	2,348
165期 (2022年1月14日)	3,705	15		2.3	92.2	2,380
166期 (2022年2月14日)	3,760	15		1.9	93.6	2,378
167期 (2022年3月14日)	3,794	15		1.3	94.1	2,389
168期 (2022年4月14日)	4,103	15		8.5	96.1	2,534
169期 (2022年5月16日)	3,995	15	△	2.3	91.2	2,443
170期 (2022年6月14日)	4,085	15		2.6	92.0	2,480
171期 (2022年7月14日)	4,098	15		0.7	93.6	2,477
172期 (2022年8月15日)	4,125	15		1.0	94.7	2,467
173期 (2022年9月14日)	4,317	15		5.0	95.6	2,556
174期 (2022年10月14日)	4,204	15	△	2.3	94.9	2,479
175期 (2022年11月14日)	4,107	15	△	2.0	94.9	2,409
176期 (2022年12月14日)	4,041	15	△	1.2	95.1	2,338
177期 (2023年1月16日)	3,936	15	△	2.2	95.8	2,259
178期 (2023年2月14日)	3,994	15		1.9	97.0	2,266
179期 (2023年3月14日)	3,959	15	△	0.5	94.4	2,244
180期 (2023年4月14日)	4,067	15		3.1	94.7	2,301
181期 (2023年5月15日)	4,130	15		1.9	95.2	2,324
182期 (2023年6月14日)	4,270	15		3.8	95.6	2,393
183期 (2023年7月14日)	4,292	15		0.9	96.3	2,366
184期 (2023年8月14日)	4,378	15		2.4	95.6	2,399
185期 (2023年9月14日)	4,417	15		1.2	96.0	2,409
186期 (2023年10月16日)	4,394	15	△	0.2	95.4	2,374
187期 (2023年11月14日)	4,513	15		3.0	96.3	2,416
188期 (2023年12月14日)	4,336	15	△	3.6	95.6	2,282
189期 (2024年1月15日)	4,469	15		3.4	93.6	2,336
190期 (2024年2月14日)	4,532	15		1.7	94.2	2,353

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		公 社 比 率	債 率
			騰 落	率		
第185期	(期 首) 2023年 8月14日	円		%		%
	8月末	4,378		—		95.6
		4,429		1.2		95.6
第186期	(期 末) 2023年 9月14日					
		4,432		1.2		96.0
	(期 首) 2023年 9月14日					
第186期	9月末	4,417		—		96.0
		4,434		0.4		96.5
	(期 末) 2023年10月16日			△ 0.2		95.4
第187期	(期 首) 2023年10月16日					
	10月末	4,394		—		95.4
		4,385		△ 0.2		95.9
第187期	(期 末) 2023年11月14日					
		4,528		3.0		96.3
	(期 首) 2023年11月14日					
第188期	11月末	4,513		—		96.3
		4,483		△ 0.7		94.7
	(期 末) 2023年12月14日			△ 3.6		95.6
第189期	(期 首) 2023年12月14日					
	12月末	4,336		—		95.6
		4,394		1.3		93.2
第189期	(期 末) 2024年 1月15日					
		4,484		3.4		93.6
	(期 首) 2024年 1月15日					
第190期	1月末	4,469		—		93.6
		4,483		0.3		93.7
	(期 末) 2024年 2月14日					
	4,547		1.7		94.2	

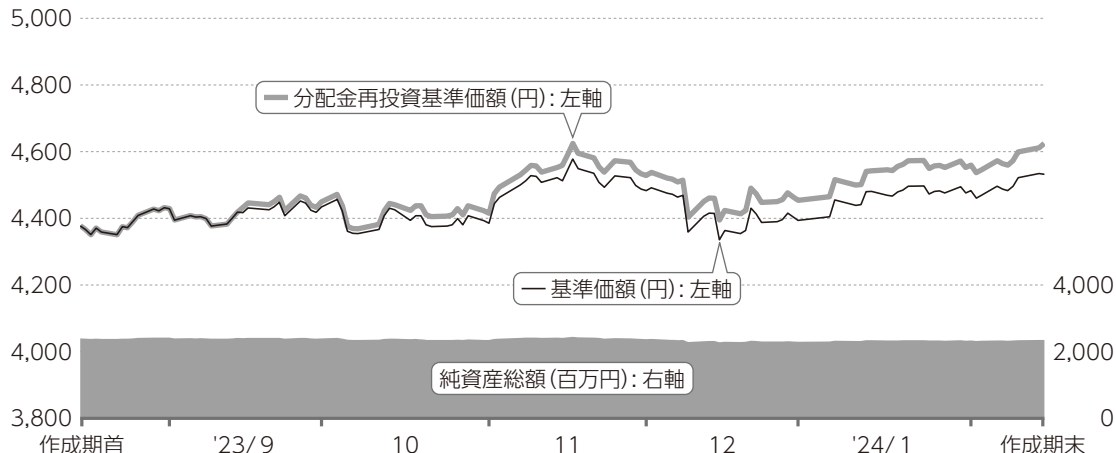
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	4,378円
作成期末 (当作成期既払分配金90円(税引前))	4,532円
騰落率 (分配金再投資ベース)	+5.6%

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資しました。

上昇要因

- 実質的に保有している債券からインカム収入を得たこと
- 為替市場が対円で上昇したこと
- 多くの新興国で債券相場が上昇(金利が低下)したこと

投資環境について(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

期間における債券市場は概ね上昇しました。また、為替市場は対円で上昇しました。

債券市場

実質的な組入国の債券市場は概ね上昇しました。主要国において金融引き締めが長期化するとの見方などを背景に欧米の金利が上昇する中、新興国においても主要国金利に追従する動きが見られ金利は上昇しました。しかしその後は、早期の利下げ観測の高まりなどを背景とする主要国の金利低下を受けて金利はグローバルに低下する展開となり、新興国においても金利は低下し

ました。期末にかけては、主要国における早期の利下げ観測の後退を受けて金利は上昇基調となりました。

為替市場

実質的な組入国の為替市場は、株高を背景とする良好なセンチメント(心理)や、日銀による緩和姿勢の維持を背景とする円安の進展などから、対円で上昇しました。

ポートフォリオについて(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

当ファンド

主要投資対象である「高金利通貨マザーファンド」を、期間を通じて高位に組み入れました。

高金利通貨マザーファンド

投資対象通貨はオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、マレーシアリングgit、ブラジルレアルの8通貨を維持しました。組入債券については、ソブリン債(国債、政府機関債、国際機関債等)へ投資しました。

ベンチマークとの差異について(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.34%)	(0.34%)	(0.33%)	(0.34%)	(0.33%)	(0.33%)
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	281	283	287	288	293	297

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「高金利通貨マザーファンド」への投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指して運用を行います。

高金利通貨マザーファンド

新興国を含む相対的に金利水準の高い国々では、インフレ率の上昇に頭打ち感がみられる一方で、高い金利水準を維持しています。引き続き主要国金利の影響を受けつつも、相対的に高い金利水準が新興国への投資を促し、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

当ファンドでは新興国を含む相対的に金利水準の高い通貨8通貨を選定し、選定した通貨建ての債券へ投資することにより、

安定したインカム収入の確保を目指します。ポートフォリオはオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、マレーシアリングgit、ブラジルレアルの8通貨への投資と、ソブリン債(国債、政府機関債、国際機関債等)への投資を基本とする方針です。定期的に行う選定通貨の見直しにおいては、自動的に金利の高い通貨を上位から選定するのではなく、市場流動性・規模、ファンダメンタルズ(基礎的条件)、投資規制等を勘案して相対的に金利水準の高い通貨を選定します。選定した通貨建ての債券においては、各国市場の金融政策の織り込み度合い、利回り曲線の形状などを勘案しながら、デュレーション*・コントロールを行う方針です。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い(大きい)ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

1万口当たりの費用明細(2023年8月15日から2024年2月14日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	25円	0.573%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は4,439円です。
(投信会社)	(12)	(0.276)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(12)	(0.276)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.021)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.023	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.018)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	26	0.597	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

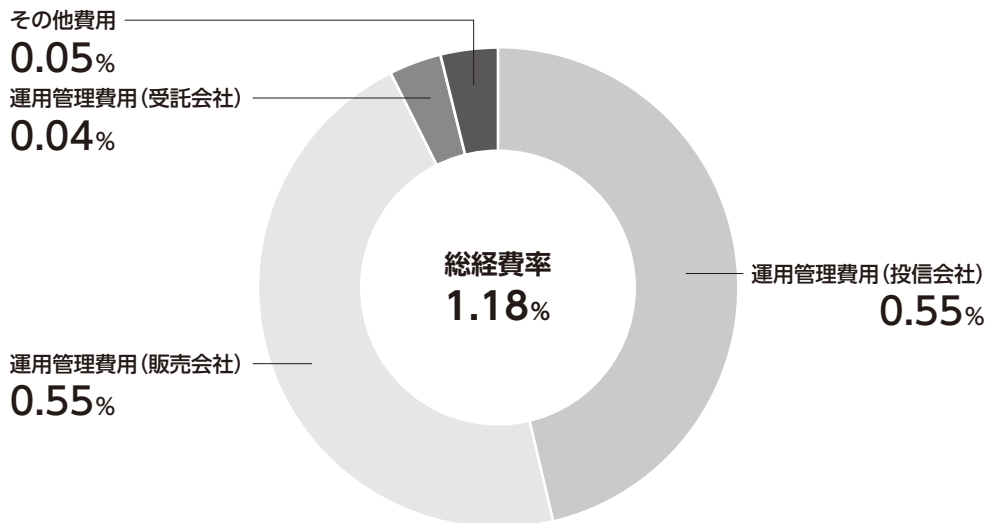
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.18%です。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2023年8月15日から2024年2月14日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
高金利通貨マザーファンド	千口 10,588	千円 15,173	千口 144,040	千円 207,378

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年8月15日から2024年2月14日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年8月15日から2024年2月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年2月14日現在)

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首		作 成 期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
高金利通貨マザーファンド	千口 1,715,514		千口 1,582,063	千円 2,350,788

※高金利通貨マザーファンドの作成期末の受益権総口数は1,582,063,533口です。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 投資信託財産の構成

(2024年2月14日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
高金利通貨マザーファンド	千円 2,350,788	% 99.4
コール・ローン等、その他	13,146	0.6
投資信託財産総額	2,363,934	100.0

※高金利通貨マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（2,327,361千円）の投資信託財産総額（2,361,382千円）に対する比率は98.6%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.68円、1オーストラリア・ドル=97.26円、1ニュージーランド・ドル=91.27円、1トルコ・リラ=4.907円、1ノルウェー・クローネ=14.13円、1メキシコ・ペソ=8.764円、1インド・ルピー=1.82円、100インドネシア・ルピア=0.97円、1ブラジル・レアル=30.398円、1マレーシア・リンギット=31.488円、1南アフリカ・ランド=7.87円、1ポーランド・ズロチ=37.215円、100ハンガリー・フォリント=41.708円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月14日) (2023年10月16日) (2023年11月14日) (2023年12月14日) (2024年1月15日) (2024年2月14日)

項 目	第185期末	第186期末	第187期末	第188期末	第189期末	第190期末
(A) 資 産	2,423,395,724円	2,385,290,211円	2,427,187,455円	2,292,886,499円	2,349,220,093円	2,363,934,920円
コール・ローン等	2,708,434	2,523,351	2,546,819	2,557,095	2,575,138	2,583,389
高金利通貨マザーファンド(評価額)	2,409,083,191	2,372,251,913	2,414,420,249	2,280,193,489	2,336,466,928	2,350,788,203
未 収 入 金	11,604,099	10,514,947	10,220,387	10,135,915	10,178,027	10,563,328
(B) 負 債	14,175,683	10,576,505	10,728,522	10,688,640	12,663,916	10,574,461
未払収益分配金	8,182,165	8,106,729	8,031,437	7,894,579	7,842,458	7,789,409
未払解約金	3,643,749	29,999	470,998	473,516	2,396,053	460,077
未払信託報酬	2,327,399	2,394,409	2,159,967	2,232,965	2,315,577	2,194,063
その他未払費用	22,370	45,368	66,120	87,580	109,828	130,912
(C) 純資産総額(A-B)	2,409,220,041	2,374,713,706	2,416,458,933	2,282,197,859	2,336,556,177	2,353,360,459
元 本	5,454,777,204	5,404,486,081	5,354,291,379	5,263,052,942	5,228,305,865	5,192,939,493
次期繰越損益金	△3,045,557,163	△3,029,772,375	△2,937,832,446	△2,980,855,083	△2,891,749,688	△2,839,579,034
(D) 受益権総口数	5,454,777,204口	5,404,486,081口	5,354,291,379口	5,263,052,942口	5,228,305,865口	5,192,939,493口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,417円	4,394円	4,513円	4,336円	4,469円	4,532円

※当作成期における作成期首元本額5,481,502,346円、作成期中追加設定元本額47,205,739円、作成期中一部解約元本額335,768,592円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 損益の状況

項 目	〔自2023年8月15日〕 〔至2023年9月14日〕	〔自2023年9月15日〕 〔至2023年10月16日〕	〔自2023年10月17日〕 〔至2023年11月14日〕	〔自2023年11月15日〕 〔至2023年12月14日〕	〔自2023年12月15日〕 〔至2024年1月15日〕	〔自2024年1月16日〕 〔至2024年2月14日〕
	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 160円	△ 102円	△ 21円	△ 26円	△ 54円	△ 15円
受 取 利 息	9	5	-	2	-	-
支 払 利 息	△ 169	△ 107	△ 21	△ 28	△ 54	△ 15
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	31,515,880	△ 1,790,297	73,990,319	△ 82,975,791	79,589,945	42,585,194
売 買 益	31,640,341	169,147	74,209,117	163,569	79,888,396	42,669,915
売 買 損	△ 124,461	△ 1,959,444	△ 218,798	△ 83,139,360	△ 298,451	△ 84,721
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,349,764	△ 2,417,415	△ 2,180,719	△ 2,254,426	△ 2,337,826	△ 2,215,147
(D) 当 期 損 益 (A + B + C)	29,165,956	△ 4,207,814	71,809,579	△ 85,230,243	77,252,065	40,370,032
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,065,053,416	△ 2,023,209,416	△ 2,014,783,417	△ 1,916,003,460	△ 1,994,029,658	△ 1,905,972,742
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,001,487,538	△ 994,248,416	△ 986,827,171	△ 971,726,801	△ 967,129,637	△ 966,186,915
(配当等相当額)	(24,660,834)	(24,571,690)	(24,463,790)	(24,165,555)	(24,126,747)	(24,345,042)
(売買損益相当額)	(△ 1,026,148,372)	(△ 1,018,820,106)	(△ 1,011,290,961)	(△ 995,892,356)	(△ 991,256,384)	(△ 990,531,957)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 3,037,374,998	△ 3,021,665,646	△ 2,929,801,009	△ 2,972,960,504	△ 2,883,907,230	△ 2,831,789,625
(H) 収 益 分 配 金	△ 8,182,165	△ 8,106,729	△ 8,031,437	△ 7,894,579	△ 7,842,458	△ 7,789,409
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 3,045,557,163	△ 3,029,772,375	△ 2,937,832,446	△ 2,980,855,083	△ 2,891,749,688	△ 2,839,579,034
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,001,487,538	△ 994,248,416	△ 986,827,171	△ 971,726,801	△ 967,129,637	△ 966,186,915
(配当等相当額)	(24,673,193)	(24,577,135)	(24,468,590)	(24,170,545)	(24,131,341)	(24,360,335)
(売買損益相当額)	(△ 1,026,160,731)	(△ 1,018,825,551)	(△ 1,011,295,761)	(△ 995,897,346)	(△ 991,260,978)	(△ 990,547,250)
分 配 準 備 積 立 金	129,097,822	128,894,989	129,691,292	127,649,092	129,309,798	130,068,799
繰 越 損 益 金	△ 2,173,167,447	△ 2,164,418,948	△ 2,080,696,567	△ 2,136,777,374	△ 2,053,929,849	△ 2,003,460,918

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,575,318円	9,199,220円	10,119,762円	8,134,456円	10,449,636円	9,781,123円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	24,673,193	24,577,135	24,468,590	24,170,545	24,131,341	24,360,335
(d) 分配準備積立金	126,704,669	127,802,498	127,602,967	127,409,215	126,702,620	128,077,085
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	161,953,180	161,578,853	162,191,319	159,714,216	161,283,597	162,218,543
1万口当たり当期分配対象額	296.90	298.97	302.92	303.46	308.48	312.38
(f) 分配金	8,182,165	8,106,729	8,031,437	7,894,579	7,842,458	7,789,409
1万口当たり分配金	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
		15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

高金利通貨マザーファンド

第16期（2023年2月15日から2024年2月14日まで）

信託期間	無期限（設定日：2008年2月18日）
運用方針	■新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。 ■外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		公 社 債 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
12期（2020年2月14日）	10,967		3.1	91.8	3,285
13期（2021年2月15日）	10,966	△	0.0	90.2	2,745
14期（2022年2月14日）	11,055		0.8	93.7	2,376
15期（2023年2月14日）	12,414		12.3	97.0	2,264
16期（2024年2月14日）	14,859		19.7	94.3	2,350

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

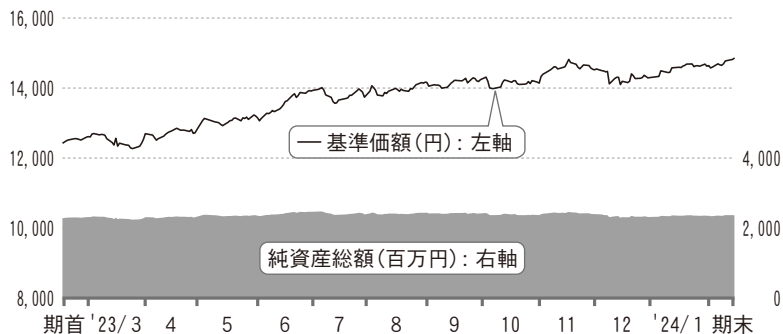
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 組 入 社 比 債 率
		騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2023年 2月14日	円 12,414	% —		% 97.0
2月末	12,604	1.5		96.8
3月末	12,689	2.2		94.5
4月末	12,805	3.1		94.6
5月末	13,140	5.8		95.4
6月末	13,933	12.2		95.1
7月末	13,905	12.0		95.0
8月末	14,158	14.0		95.5
9月末	14,234	14.7		96.5
10月末	14,138	13.9		95.9
11月末	14,518	16.9		94.5
12月末	14,290	15.1		93.3
2024年 1月末	14,643	18.0		93.7
(期 末) 2024年 2月14日	14,859	19.7		94.3

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年2月15日から2024年2月14日まで）

基準価額等の推移



期首	12,414円
期末	14,859円
騰落率	+19.7%

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年2月15日から2024年2月14日まで）

当ファンドは、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ投資しました。

上昇要因

- ・保有している債券からインカム収入を得たこと
- ・為替市場が対円で概ね上昇したこと
- ・ブラジルなどの債券相場が上昇（金利が低下）したこと

下落要因

- ・オーストラリアやニュージーランドなどの債券市場が下落したこと

▶ 投資環境について (2023年2月15日から2024年2月14日まで)

期間における債券市場はまちまちとなりました。また、為替市場は対円で概ね上昇しました。

債券市場

組入国の債券市場はまちまちとなりました。主要中央銀行による利上げが進展する中、新興国においてもグローバルな金利上昇に追従する動きが見られました。その一方で、インフレのピークアウトが意識された新興国などでは、金利は低下する展開となり、全体的にはまちまちとなりました。その後は、早期の利下げ観測の高まりなどを背景とする主要国の金利低下を受けて金利はグローバルに低下する展開となり、新興国においても金利は低下しました。期末にかけては、主要国における早期の利下げ観測の後退を受けて金利は上昇基調となりました。

為替市場

組入国の為替市場は、日銀による緩和的な姿勢を背景に円が弱含む中、対円で上昇する展開となりました。

▶ ポートフォリオについて (2023年2月15日から2024年2月14日まで)

投資対象通貨はオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、マレーシアリングット、ブラジルレアルの8通貨を維持しました。組入債券については、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）へ投資しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年2月15日から2024年2月14日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

新興国を含む相対的に金利水準の高い国々では、インフレ率の上昇に頭打ち感がみられる一方で、高い金利水準を維持しています。引き続き主要国金利の影響を受けつつも、相対的に高い金利水準が新興国への投資を促し、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

当ファンドでは新興国を含む相対的に金利水準の高い通貨8通貨を選定し、選定した通貨建ての債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。ポートフォリオはオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、マレーシアリングット、ブラジルレアルの8通貨への投資と、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）への投資を基本とする方針です。定期的に行う選定通貨の見直しにおいては、自動的に金利の高い通貨を上位から選定するのではなく、市場流動性・規模、ファンダメンタルズ（基礎的条件）、投資規制等を勘案して相対的に金利水準の高い通貨を選定します。

選定した通貨建ての債券においては、各国市場の金融政策の織り込み度合い、利回り曲線の形状などを勘案しながら、デュレーション*・コントロールを行う方針です。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

■ 1万口当たりの費用明細（2023年2月15日から2024年2月14日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用	5円	0.036%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保 管 費 用）	(5)	(0.036)	
（そ の 他）	(0)	(0.000)	
合 計	5	0.036	

期中の平均基準価額は13,745円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

高金利通貨マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年2月15日から2024年2月14日まで)

公社債

			買付額	売付額
外	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 446	千オーストラリア・ドル 688
	ニュージーランド	特殊債券	千ニュージーランド・ドル -	千ニュージーランド・ドル 296
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ -	千メキシコ・ペソ 7,603
	インド	特殊債券	千インド・ルピー -	千インド・ルピー 19,772
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア -	千インドネシア・ルピア 6,706,200
国	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・リアル -	千ブラジル・リアル 2,023

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年2月15日から2024年2月14日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年2月15日から2024年2月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

高金利通貨マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2024年2月14日現在)

公社債

A 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

区 分	期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 3,000	千オーストラリア・ドル 2,905	千円 282,579	% 12.0	% —	% 0.8	% 1.9	% 9.3
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 3,100	千ニュージーランド・ドル 2,995	273,355	11.6	—	—	3.6	8.1
メキシコ	千メキシコ・ペソ 35,000	千メキシコ・ペソ 33,473	293,360	12.5	—	—	5.2	7.3
インド	千インド・ルピー 160,000	千インド・ルピー 159,184	289,714	12.3	—	—	—	12.3
インドネシア	千インドネシア・ルピア 28,000,000	千インドネシア・ルピア 27,175,120	263,598	11.2	—	—	11.2	—
ブラジル	千ブラジル・レアル 9,000	千ブラジル・レアル 9,146	278,045	11.8	—	—	—	11.8
マレーシア	千マレーシア・リンギット 8,500	千マレーシア・リンギット 8,565	269,732	11.5	—	—	6.8	4.7
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 34,000	千南アフリカ・ランド 33,823	266,188	11.3	—	—	5.6	5.7
合 計	—	—	2,216,575	94.3	—	0.8	34.3	59.2

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

高金利通貨マザーファンド

B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア	NEW S WALES TREASURY CRP	特殊債券	5.0000	千オーストラリア・ドル 200	千オーストラリア・ドル 200	千円 19,518	2024/08/20
	INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	0.5000	500	459	44,707	2026/05/18
	INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.1500	200	187	18,231	2029/06/26
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1.7000	2,100	2,057	200,122	2024/11/15
小 計				3,000	2,905	282,579	—
ニュージーランド	INTL FINANCE CORP	特殊債券	1.5000	千ニュージーランド・ドル 1,000	千ニュージーランド・ドル 916	千円 83,643	2026/07/27
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	3.5000	2,100	2,078	189,711	2024/07/26
小 計				3,100	2,995	273,355	—
メキシコ	INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.0000	千メキシコ・ペソ 15,000	千メキシコ・ペソ 13,929	千円 122,075	2027/07/20
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	7.5000	20,000	19,544	171,285	2024/12/05
小 計				35,000	33,473	293,360	—
インド	INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	千インド・ルピー 160,000	千インド・ルピー 159,184	千円 289,714	2024/11/25
	小 計				160,000	159,184	289,714
インドネシア	INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	4.5000	千インドネシア・ルピア 28,000,000	千インドネシア・ルピア 27,175,120	千円 263,598	2026/04/15
	小 計				28,000,000	27,175,120	263,598
ブラジル	INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	9.5000	千ブラジル・レアル 9,000	千ブラジル・レアル 9,146	千円 278,045	2026/01/20
	小 計				9,000	9,146	278,045
マレーシア	MALAYSIA GOVERNMENT	国債証券	3.4780	千マレーシア・リンギット 3,500	千マレーシア・リンギット 3,504	千円 110,367	2024/06/14
	MALAYSIA GOVERNMENT	国債証券	3.9000	5,000	5,061	159,364	2026/11/30
小 計				8,500	8,565	269,732	—
南アフリカ	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.0000	千南アフリカ・ランド 17,000	千南アフリカ・ランド 16,865	千円 132,731	2027/05/05
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.5000	17,000	16,957	133,456	2024/09/17
小 計				34,000	33,823	266,188	—
合 計				—	—	2,216,575	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

高金利通貨マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2024年2月14日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 2,216,575	% 93.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	144,807	6.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,361,382	100.0

※期末における外貨建資産（2,327,361千円）の投資信託財産総額（2,361,382千円）に対する比率は98.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.68円、1オーストラリア・ドル=97.26円、1ニュージーランド・ドル=91.27円、1トルコ・リラ=4.907円、1ノルウェー・クローネ=14.13円、1メキシコ・ペソ=8.764円、1インド・ルピー=1.82円、100インドネシア・ルピア=0.97円、1ブラジル・リアル=30.398円、1マレーシア・リングgit=31.488円、1南アフリカ・ランド=7.87円、1ポーランド・ズロチ=37.215円、100ハンガリー・フォリント=41.708円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年2月14日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,361,382,113円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	104,056,766
公 社 債(評価額)	2,216,575,076
未 収 利 息	40,750,271
(B) 負 債	10,563,425
未 払 解 約 金	10,563,328
そ の 他 未 払 費 用	97
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	2,350,818,688
元 本	1,582,063,533
次 期 繰 越 損 益 金	768,755,155
(D) 受 益 権 総 口 数	1,582,063,533口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	14,859円

※当期における期首元本額1,823,885,019円、期中追加設定元本額19,768,210円、期中一部解約元本額261,589,696円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は、高金利通貨オープン1,582,063,533円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年2月15日 至2024年2月14日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	134,961,973円
受 取 利 息	134,973,237
支 払 利 息	△ 11,264
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	289,387,304
売 買 益	294,361,127
売 買 損	△ 4,973,823
(C) そ の 他 費 用 等	△ 856,114
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	423,493,163
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	440,326,226
(F) 解 約 差 損 益 金	△102,341,971
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,277,737
(H) 合 計(D + E + F + G)	768,755,155
次 期 繰 越 損 益 金(H)	768,755,155

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。